

令和3年度 柏市総合教育会議

～ コロナ禍における子どもの現状と 個人・多様性を尊重した教育 ～

柏市教育委員会学校教育部

令和4年3月17日（木）10時～ @庁議室

コロナ禍を踏まえた学校の対応

- 緊急事態宣言等による制約や感染状況の変化により、学校での教育活動には**大きなインパクト**がもたらされた
- そのことに伴い、児童生徒の心理には、**大きな変化・甚大な影響**が続いているものと推測される

一斉休業

- 結果的に計4度期間を延長せざるを得ず、**R2.3.4～R2.5.31までの約3か月間、臨時休業**
- 卒業式や入学式での参加者制限、試験的な学習動画の配信、小学生等の学校での預かりなど、これまで経験したことのない状況に**学校と連携・協力して対応**

分散登校・短縮日課

【分散登校】 R2.5.25～R2.6.12まで

休業明けの子ども達の負担軽減を図るため、分散登校を経て段階的に学校を再開
(週1回登校 → 1日おき午前授業 → 1日おき給食あり授業 → 通常授業へ)

【短縮日課】 R3.9.1～R3.9.30まで

緊急事態宣言の発令や市内の感染拡大状況を踏まえつつ、学習保障・居場所や食の確保を図るため、1か月間、「午前授業+給食」の短縮日課を実施

オンライン授業・つながり

「**学びをとめず、つながりを継続する**」ことを最重要と考え、**オンラインを積極的に活用**

- 令和2年3月からの一斉休校期間中は、各学年ごとに**学習動画を作成・配信**(小1・中1の閲覧件数が多い)
- 経済的に困窮した通信環境不備世帯には、**Wi-fiルーターとタブレットを貸し出し** ⇒ 児童生徒の学びを止めないよう配慮
- 分散登校及び短縮日課期間は、学校の規模や状況にあわせて**オンライン学習やプリント配付等で学習を補完**
- コロナ感染を不安に思い登校を控える児童生徒には**オンライン授業を実施**

※あわせて、「**オンライン朝の会**」で“**つながり**”を継続

(オンライン朝の会
花野井小学校)



徐々にアップ

食の保障・預かり保育

学校に求められる「食の保障」と「保育」に学校と連携し対応

【食の保障】

- 休校中、スクールソーシャルワーカーにより支援が必要な子どもに**食を提供**
- モデル事業として、2校のこどもルーム入所児童に**昼食を提供**
- 休校中、就学援助受給世帯に**給食費相当額を支給**
- 学校再開後は、黙食、換気、消毒等を徹底

ひまっ飛散防止のため、机を向かい合わせにせず前を向いて給食



【預かり保育】

- 休校中、保護者の就労等で自宅にとどまることが困難な子どもをこどもルームと連携・協力し保育
⇒R2年3/4～3/23までの間、全校で平均175人/日を預かり

行事・授業の工夫

感染状況に応じて、**実施方法・内容・時間・人数等を学校ごとに工夫**

- ▼ 修学旅行及び校外学習における**代替行事の実施**
- ▼ 話し合い型授業、音楽、家庭科、体育等での制限
- ▼ 部活動での実施方法・時間等の工夫、対外試合の制限
- ▼ 入学式、卒業式、運動会等の**内容等を見直して実施**

林間学校代替行事
(キャンプファイアー集会・酒井根中学校)

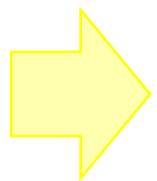


感染対策

- 毎日、健康観察票により同居家族を含めた**健康観察**を徹底
- 換気、こまめな手洗い、咳エチケット等の**感染症対策**を実施
- 給食では黙食の徹底、配膳過程を省略できる献立など工夫
- 通常清掃の一環として、ドアノブや手すり等、**大勢が手を触れる箇所を消毒**

オンライン授業・つながり

臨時休業当初は不慣れな中、
一早く「動画配信」を実施



- ◆ 日頃からタブレット学習に慣れ親しみ、教員も子どもも自然とスキルが向上
- ◆ 自宅学習を希望する子どもへの「学習保障」「つながり」を確保

教育委員会97本+学校50本 → 計147本の動画を配信



教員のスキル向上



子ども達もタブレットに慣れ親しみ



「つながり」を重視（朝の会の様子）



学校での対応事例

登校

午前

昼

下校

【光ヶ丘小学校 健康観察の様子】

→ 校舎に入る前に一人ひとりの健康状態をしっかりと確認



【柏第四小学校 身体づくり運動】

→ 前後左右の距離を確保し換気のよい体育館で運動



【柏中学校 給食時の対策】

→ 給食当番はマスクにフェイスシールドを着用



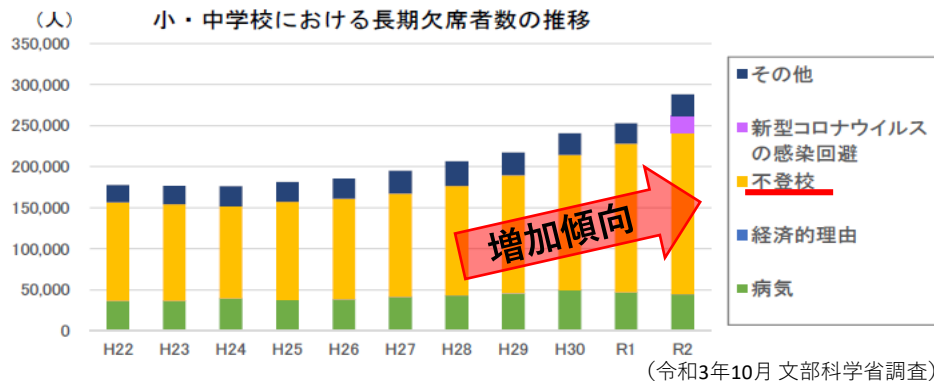
【柏の葉中学校 タブレット学習】

→ 意見交換や発表等でタブレットを積極的に活用



コロナが子ども達に与えた影響 ①不登校

全国



▼ 全国的に不登校児童生徒数が著しく増加

小学校：63,350人（前年度比+18.7%）

中学校：132,777人（前年度比+3.8%）

▼ 小中学校の合計では、1,000人あたり20.5人で8年連続増加（過去最高）

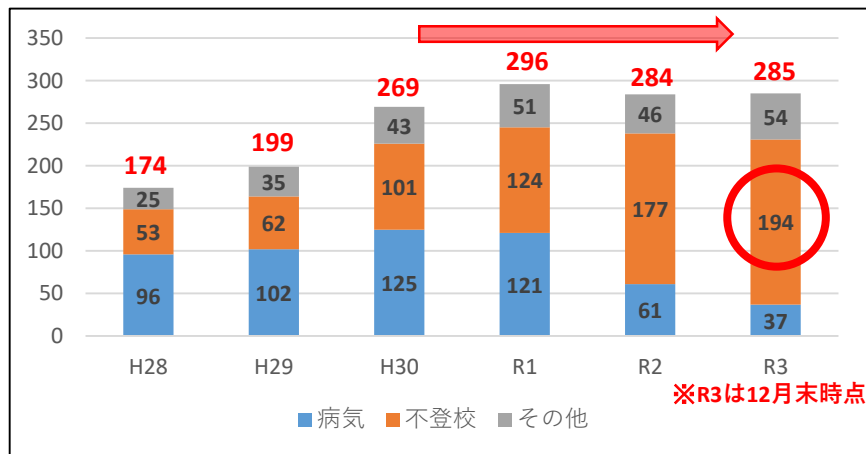
▼ 新型コロナウイルスの感染回避による不登校児童生徒数は、20,905人

▼ 長期欠席者全体では、小中学校合計で287,747人（前年度比+13.8%）

▼ 90日以上欠席した者が不登校児童生徒全体の54.9%と高い割合を占める

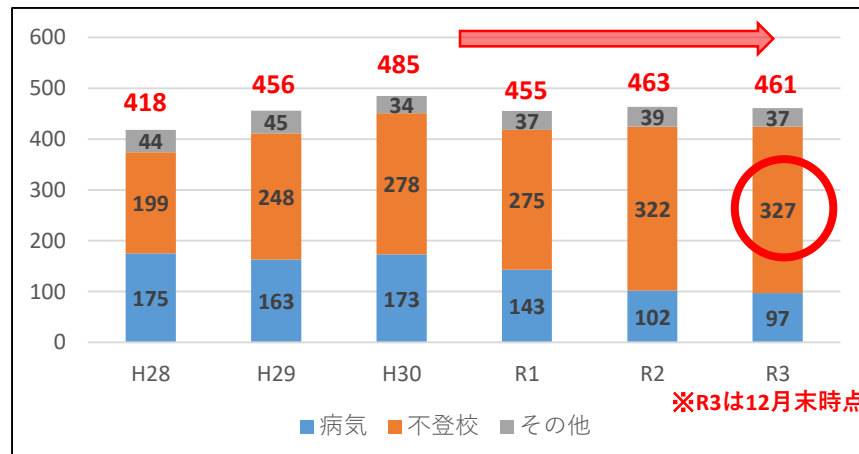
柏市

【小学校】長期欠席者数推移



(令和3年度定例基礎資料より)

【中学校】長期欠席者数推移



(令和3年度定例基礎資料より)

▼ 小中学校ともに長期欠席者数の合計は増加もしくは横ばい傾向

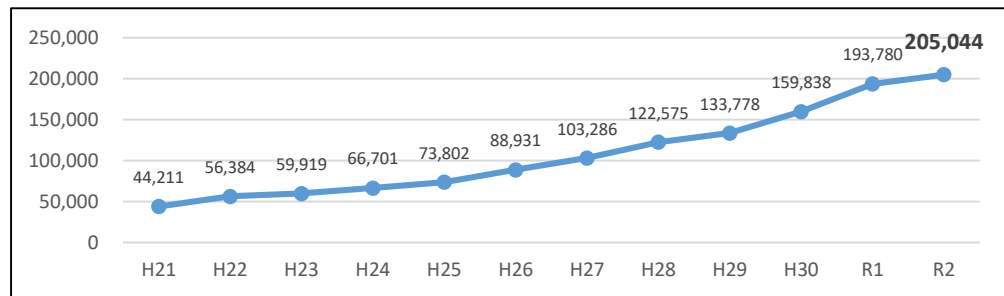
▼ 「不登校」に限ると、小中学校ともに増加 【小学校】R2には前年度比42.7%増加 【中学校】R2には前年度比17.1%増加

▼ 柏市の不登校率（0.56%）は、千葉県内全体（0.76%）や全国平均（0.83%）よりも低い（令和元年度時点）

コロナが子ども達に与えた影響 ②児童虐待

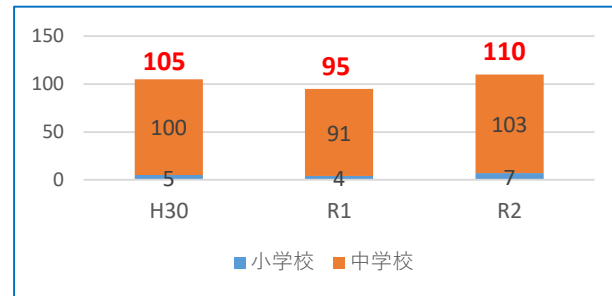
全国

【児童虐待相談対応件数】



(令和2年度厚生労働省調査)

【小中学校児童生徒の自殺件数】



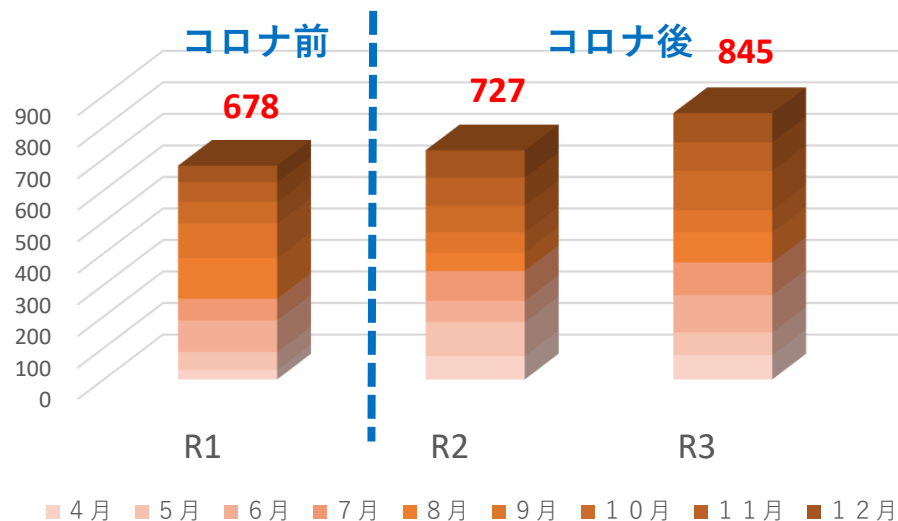
(令和3年10月 文部科学省調査)

- ▼ 令和2年度の件数は**過去最多**（対前年度比+5.8%）
- ▼ 「心理的虐待」が全体の59.2%を占め最多。次いで身体的虐待(24.4%)の割合が多い
- ▼ **千葉県**における令和2年度の件数は9,863件で**対前年度比+9%**

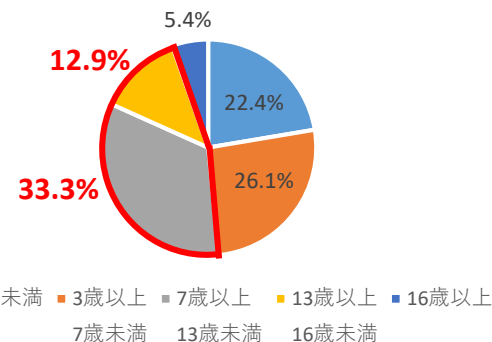
- ▼ 令和2年度の件数は過去最多（対前年度比+15.8%）

柏市

【柏市こども福祉課で把握した児童虐待対応件数の推移】
(各年の4月～12月までの9か月間の合計件数)



- ▼ コロナ前の令和元年度と比較し、
 - ・・・ 令和2年度は49件増加（+7.2%増加）
 - ・・・ **令和3年度は167件増加（+24.6%増加）**
- ▼ 年齢区分別では、**小学児童(7歳以上13歳未満)**が3分の1を占め最多
- ▼ 小中学児童生徒に対する虐待としては、「心理的虐待」が41.5%で最多、次いで「身体的虐待」が36.3%が多い



「全国学力・学習状況調査結果」から見る、学力の変化

「全国学力・学習状況調査」とは・・・？

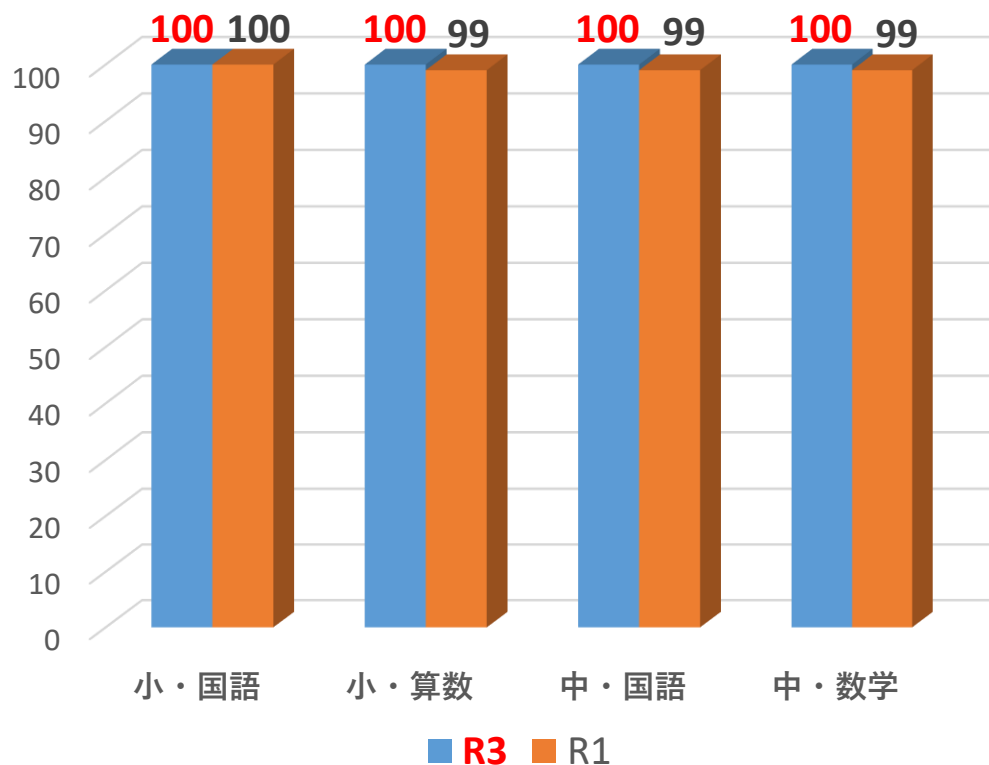
・児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ること等を目的として国が実施

▼ 実施時期：毎年度4月 ※令和2年度はコロナの影響で未実施

▼ 対象学年：小学6年生・中学3年生

▼ 調査教科：小学生⇒国語・算数 中学生⇒国語・数学

【全国平均正答率を100とした場合の「標準化得点」での比較】



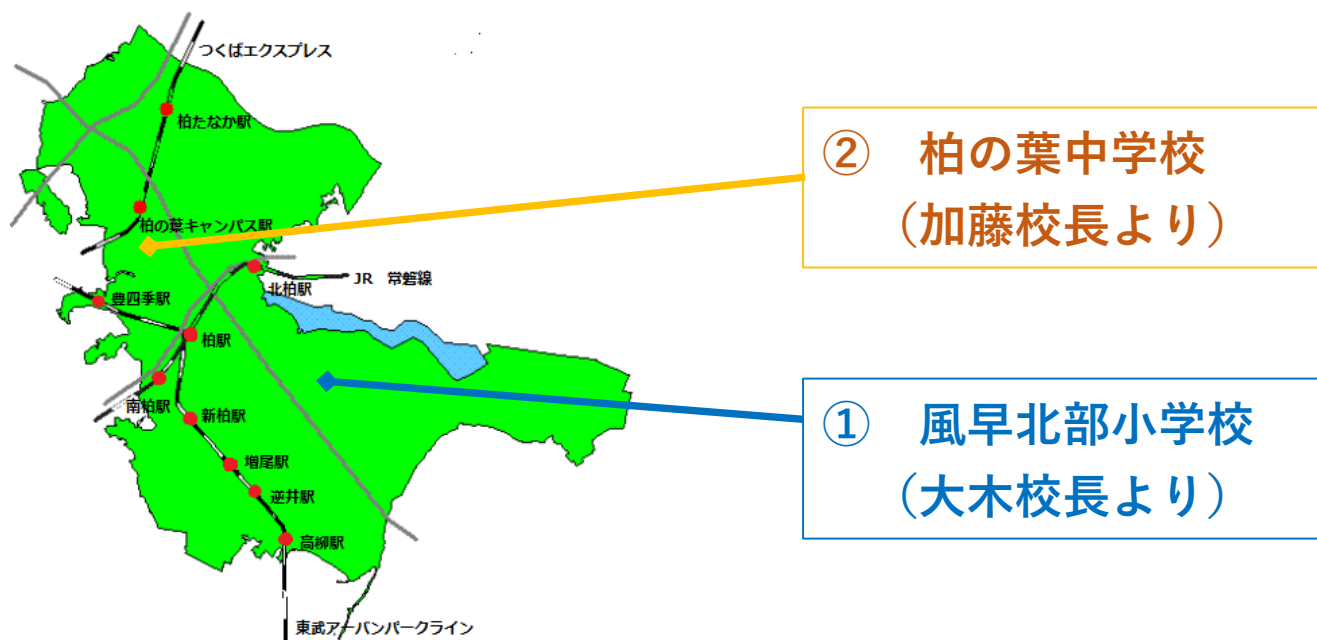
【左のグラフからわかること】

- 休校による学力への影響は、全国と同様、相関は確認されない
- 令和元年度と3年度を比較して、柏市の学力は、
 - ①「小・国語」が横ばい
 - ②「小・算数」、「中・国語」、「中・数学」が上昇
- 令和3年度の柏市の学力は全国と同等

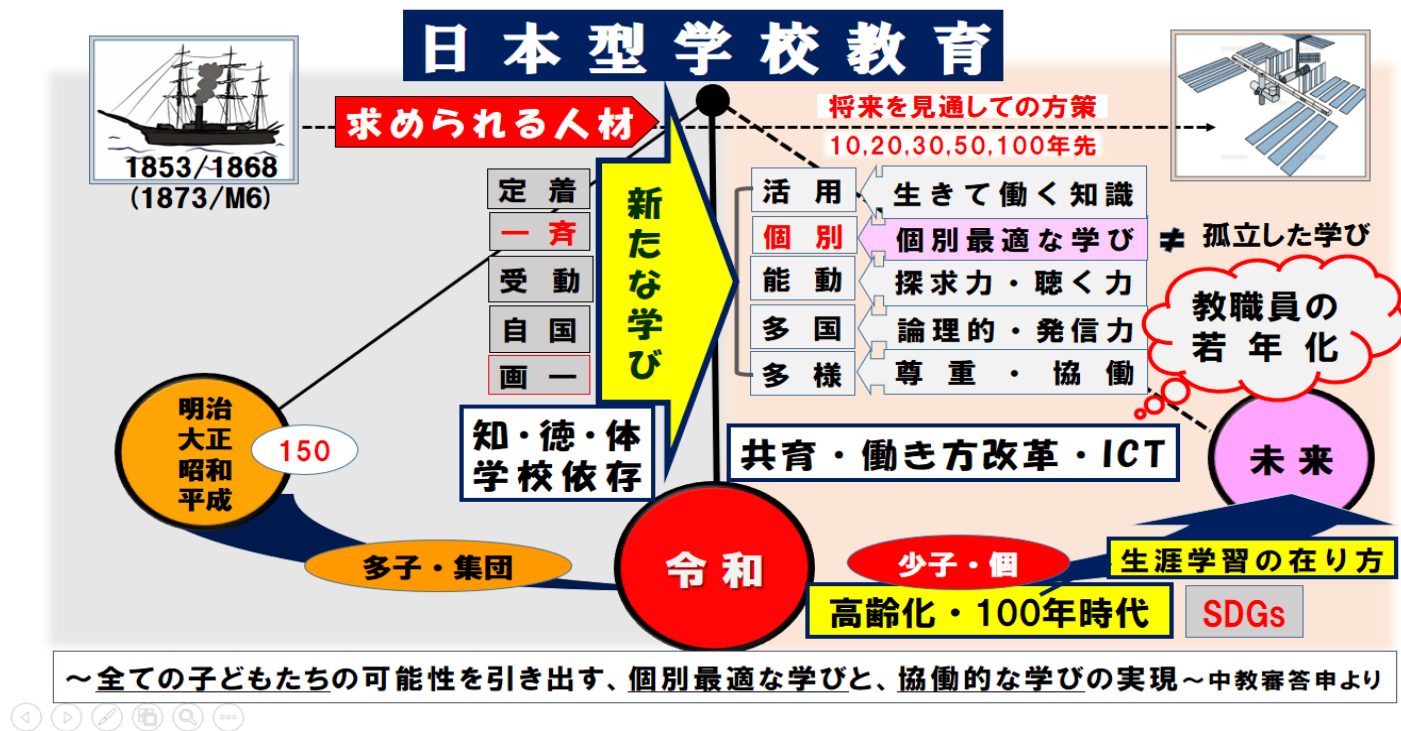
➤ 学校現場では、各学校の規模や状況に応じて様々な工夫を実施

- ▼ 学校現場で確認された**子ども達の変化や影響**
- ▼ コロナ禍での**学校の創意工夫**

などについて、小中学校現場の校長より説明【動画】



➤ 集団・画一的な教育から個人・多様性を尊重した教育へ



➤ 新しい教育を実現するための取組

ICTの活用	新しい学校施設	その他
GIGAスクール デジタル教科書 オンライン授業 プログラミング教育 学びのカルテ	三面ホワイトボード 広い教室 ラーニングセンター	言語能力の育成 外国語教育 道徳教育 放課後の居場所づくり